

「市民まちづくりのこれから」を考える

—多様なつながりが奏でる地域社会の近未来—

一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団は、1992年の創立以来、小さなまちづくりの大きな可能性に着目し、地域と向かい合う多様な市民まちづくり活動を支援してきました。そして、成長社会から成熟社会へと移行する中、市民まちづくり活動の針路も大きな岐路を迎えています。そこで、「市民まちづくりのこれから」を考えるセミナーを企画しました。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時：令和4(2022)年11月12日(土) 14:00～16:30 (13:30開場)

場所：御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター ROOM C

プログラム

開会 ご挨拶

一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団 理事長 大栗育夫

第1部 リレートークセッション

(14:05～15:00)

「市民活動助成の今日的意義と新しい潮流」

公益財団法人助成財団センター 会長 山岡 義典

「地域は屋根のない学校—社会の分断を紡ぎ直す市民活動への期待」

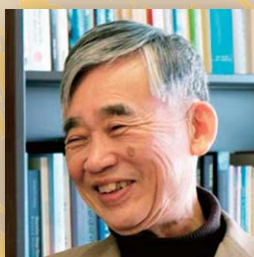
東京学芸大学 名誉教授 小澤 紀美子

「住まいまちづくりが地域を拓く」

東京大学 教授 大月 敏雄

「谷中発！市民まちづくりの過去・現在・近未来」

NPO法人たいとう歴史都市研究会 理事長 椎原 晶子



第2部 フロアディスカッション

(15:10～16:25)

4名のリレートーク、そして、市民まちづくり活動団体や専門家からの意向調査の結果を踏まえつつ、成熟社会における「市民主体の地域づくりとハウジングアンドコミュニティ財団の役割や期待」について、ディスカッションを行います。ディスカッションでは、市民まちづくり活動団体や専門家など数名のコメンテーターから、コメント(論点提起や感想)を頂き、会場参加者等も含めて、広範な意見交換を行う予定です。

閉会

参加費：無料 定員：現地会場70名+Zoomによるオンライン100名(先着順受付)

主催：一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団

申込方法：11月1日(火)までに①氏名(フリガナ)②所属③連絡先を明記して、メールまたはFAXでお申し込みください。

Mail:seminar@hc-zaidan.or.jp

FAX:03-6453-9214

— 令和5(2023)年度公募助成事業について —

応募要項：令和4(2022)年11月12日(土)より、当財団ウェブサイト(下記)にて公開
<http://www.hc-zaidan.or.jp/>

応募期間：令和4(2022)年11月14日(月)～令和5(2023)年1月10日(火)(必着)

個別相談会：令和4(2022)年12月7日(水)～8日(木)に個別相談会(計10団体)を行います。
(対象：公募助成事業へ応募予定の団体。上記セミナーにご参加いただいた団体優先)



お知らせ



財団創立30周年にあたり、大月敏雄および一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団の編著による書籍『市民がまちを育む 現場に学ぶ「住まいまちづくり」』を発刊しました。

— 内 容 —

- 第1部 住まいまちづくり活動の理論と実践
- 1章 市民主体の住まいまちづくり活動と住宅政策
 - 2章 市民まちづくりのマネジメント
 - 3章 住み継がれる住宅地を支えるための法制度、意識変革、そして支援
 - 4章 未来のふるさとをつくる—台東区谷中の試み
 - 5章 空き家再生を通じた地域コミュニティの創造
- 第2部 住まいまちづくり活動に学ぶ

暮らしや地域環境の質を持続的に高める15の多彩な活動事例

寄稿・インタビュー 市民まちづくりのこれまでとこれから

発行：建築資料研究社 価格：2,500円+税



リレートークセッション登壇者のご紹介

山岡 義典(やまおか よしのり)

公益財団法人助成財団センター会長、法政大学名誉教授

都市計画の研究や実務についた後、トヨタ財団にてプログラム・オフィサーとして活躍、フリーを経て日本 NPO センター設立、代表理事を経て顧問に就任。市民社会創造ファンド設立、理事長に就任。助成財団センター 理事長を経て会長に就任。

小澤 紀美子(こざわ きみこ)

東京学芸大学名誉教授

東京大学大学院工学系研究科博士課程修了(建築学専攻)後、(株)日立製作所システム開発研究所研究員を経て、現在、東京学芸大学名誉教授・公益社団法人子ども環境学会理事。専門分野は環境教育・住環境教育学・ESD。工学博士、技術士(都市及び地方計画)。

大月 敏雄(おおつき としお)

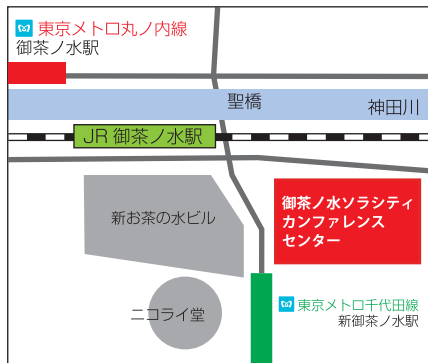
東京大学大学院工学系研究科建築学専攻教授、同高齢社会総合研究機構副機構長

古い集合住宅の住みこなしや、アジアのスラムのまちづくり、戸建て住宅地のマネジメント、古今東西の住宅政策、包括的居住支援研究などを中心に、住宅地の生成過程と運営過程について研究する。

椎原 晶子(しいはら あきこ)

NPO法人たいとう歴史都市研究会理事長、國學院大学観光まちづくり学部教授

地域プランナー、技術士(都市及び地方計画)。大学院在学中より谷中・根津・千駄木のまちづくりに関わり、「谷中学校」設立に参加。NPO等で明治大正昭和の建物を再生活用し、まちに開く企画運営に携わる。



御茶ノ水ソラシティ
カンファレンスセンター

〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台 4-6
TEL 03-6206-4855

● JR中央・総武線
御茶ノ水駅聖橋口から徒歩 1分
東京メトロ千代田線
新御茶ノ水駅 B2 出口(直結)
東京メトロ丸の内線
御茶ノ水駅出口 1 から徒歩 4分



■ お問い合わせ

一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団

〒105-0014 東京都港区芝2-31-19 パンザイビル7F
TEL 03-6453-9213 FAX 03-6453-9214
<http://www.hc-zaidan.or.jp>

参加申込書 FAX 用 03-6453-9214

※切り取らずにこの面をそのままFAXしてください。なお、お送りいただく情報は、今回のセミナーに関わる目的以外には使用いたしません。

氏 名(フリガナ)：

所 属(団体名)：

連絡先(TEL)：

連絡先(Mail)：

@

コロナウイルスの感染予防対策を次のとおり講じますので、ご協力をお願いいたします。

- ① 会場参加は会場定員の約 1/2 の 70 名を上限に、座席の間隔などを空けて開催します。
- ② マスク着用とし、入口にて検温と消毒を実施させて頂きます。体温が 37.5 度以上の方は、原則入場をお断りさせていただきます。
- ③ 会場は常時換気を行うとともに、マイクの消毒や交換などの対策を合わせて行います。